

異常時の点検・処置一覧表

- 異常時の点検・処置一覧表(本紙)は施工店または点検契約店用です。異常があるときには、下記の要領で点検・処置をしてください。
- 異常時の点検・処置一覧表は大切に保管してください。

保管用

施工店・点検契約店用

状態		点検	処置
統合盤から住戸の呼び出し、通話が正常にできない	全住戸が動作しない場合	交流電源灯が消灯していませんか？	ブレーカーおよび統合盤の電源、統合盤のヒューズが切れていないか確認してください。
		テンキー入力して[呼出]ボタンを押すとすぐ表示が消えますか？	信号線(SG1-SG1)の接続を確認してください。確認後、機器登録スイッチを押してください。
	特定住戸が動作しない場合	通話ができませんか？(住戸番号の表示は出る)	通話線(S-GND)が断線または短絡しています。通話線の確認をしてください。
ロビーインターホン、副警報監視盤から住戸の呼び出しができない	ロビーインターホン、副警報監視盤のテンキー入力時、表示が出ますか？	テンキー入力して[呼出]ボタンを押すとすぐ表示が消えますか？	該当住戸のインターホンの電源を確認してください。インターホンのアドレス設定を確認してください。 } 確認後、機器登録スイッチを押してください。 該当住戸のインターホンの信号線を確認してください。
		通話ができませんか？	ロビーインターホン、副警報監視盤の電源が入っているか確認してください。ロビーインターホン、副警報監視盤のコネクタが正しく接続されているか確認してください。ロビーインターホン、副警報監視盤のアドレスが正しく設定されているか確認してください。ロビーインターホン、副警報監視盤の信号線(SG2-SG2)の接続を確認してください。 } 確認後、機器登録スイッチを押してください。
住戸から解錠できない	ロビーインターホンと住戸が通話状態になっていますか？	ロビーインターホン、副警報監視盤の通話線の接続を確認してください。	ロビーインターホンと通話状態にして解錠してください。
	電気錠制御盤との配線が間違っていますか？	解錠出力端子と電気錠制御盤の接続を確認してください。	
ロビーインターホンより暗証番号で解錠できない	暗証番号が設定されていますか？	「機能設定」または付属の設定マニュアルにしたがって設定してください。	
	操作方法が間違っていないですか？	解錠操作<[*]暗証番号[呼出]>は30秒以内で行ってください。	
	電気錠制御盤との配線が間違っていますか？	解錠出力端子と電気錠制御盤の接続を確認してください。	
統合盤の警報音・呼出音が鳴らない	不在灯が赤色点灯していませんか？	不在灯赤色点灯時(不在設定時)は統合盤から音は鳴りません。在/不在設定スイッチを押して不在灯を消灯(在設定)させてください。	
交流電源灯が消灯している	ブレーカーが入っていますか？	ブレーカーを入れてください。	
	統合盤内の交流電源スイッチが「切」側になっていませんか？	統合盤内の交流電源スイッチを「入」側にしてください。	
	交流一次側ヒューズ(F1・F2)が切れていませんか？	ヒューズ(F1・F2)を交換してください。	
	電源二次側ヒューズ(F3)が切れていませんか？	ヒューズ(F3)を交換してください。	
警戒中灯が消灯している	地区音響強制停止スイッチが「強制停止」側になっていませんか？	地区音響強制停止スイッチを「解除」側にしてください。	
	伝送線1系統(SG1-SG1)の配線が短絡していませんか？	配線を直してください。	
	主音響強制停止灯が赤色点灯していませんか？	主音響強制停止スイッチを押して、主音響強制停止灯を消灯させてください。	
	試験復旧灯が赤色点灯していませんか？	試験復旧スイッチを押して、試験復旧灯を消灯させてください。	
火災でないのに警報動作する	共用部感知器中継器配線が短絡または絶縁劣化していませんか？	配線を直してください。感知器を確認してください。	
	火災以外の原因はありませんか？	日常点検をしてください。(取扱説明書の33ページ参照)	
火災発報状態で火災復旧スイッチを押しても復旧しない	感知器または発信機が動作状態になっていませんか？	感知器から熱または煙を取り去ってください。発信機の押ボタンを元に戻してください。	
	共用部感知器中継器配線が短絡または絶縁劣化していませんか？	配線を直してください。	
	発信機灯などが点滅していませんか？	発信機の押ボタンを元に戻してください。	
トラブル灯が点滅する	点検用スイッチカバー内のトラブル確認スイッチを押すと、蛍光表示管にトラブル内容が表示されますか？	トラブル内容に対する点検・処置を行ってください。(右記参照)	

■トラブル灯が点滅したときの点検・処置

取扱説明書の51ページの「トラブル確認の方法」にしたがってトラブル内容を確認してください。警報・トラブル表示窓には、トラブルの発生した該当住戸番号、端末番号(※1参照)、回線番号などが表示されます。

蛍光表示管の表示内容	点検	処置
I 住戸電源断	インターホンの交流電源が切れていませんか？	インターホンの交流電源を確認する。
	インターホンの伝送配線が断線していませんか？	インターホンへの配線を直す。
	インターホンのアドレスが正しく設定されているか？	インターホンのアドレスを設定する。
	インターホンのアドレスが重複設定されていないか？	インターホンのアドレスを確認する。
I データ異常	現場調整設定後、インターホンを交換または追加していないか？	登録を再度行う。(設定コード：C971)
I 感知器断線	インターホンに接続された感知器配線が断線していませんか？	インターホンに接続された感知器配線を直す。
	インターホンに接続された感知器配線に終端抵抗器が接続されているか？	インターホンに接続された感知器配線に終端抵抗器を接続する。
	インターホンに接続された感知器配線に指定以外の終端抵抗器が接続されていないか？	インターホンに接続された感知器配線に指定の終端抵抗器を接続する。
I ガス異常	インターホンに接続されたガスもれ警報器配線が断線していませんか？	インターホンに接続されたガスもれ警報器配線を直す。
	インターホンに接続されたガスもれ警報器の電源が切れていませんか？	インターホンに接続されたガスもれ警報器の電源を入れる。
	インターホンに指定以外のガスもれ警報器が接続されていないか？	インターホンに指定のガスもれ警報器を接続する。
	インターホンに接続されたガスもれ警報器が故障していないか？	インターホンに接続されたガスもれ警報器を交換する。
I スピーカ断短	インターホンへのスピーカー配線が断線・短絡していませんか？	インターホンへのスピーカー配線を直す。
中継器伝送異常 ※1	共用部感知器中継器ユニットへの内部ハーネスがはずれていませんか？はずれかかっていませんか？	電源を切り(電池もはずす)、ハーネスを接続した後、再度電源を投入する。
	共用部感知器中継器ユニットのアドレスが正しく設定されているか？	電源を切り(電池もはずす)、共用部感知器中継器ユニットのアドレスを正しく設定した後、再度電源を投入する。
	火災復旧スイッチを押したとき、共用部感知器中継器ユニットのポーリング灯が点滅するか？	点滅しなければ共用部感知器中継器ユニットを交換する。
中継器余分 ※1	共用部感知器中継器ユニットのアドレスが正しく設定されているか？	共用部感知器中継器ユニットのアドレスを正しく設定した後、登録を再度行う。(設定コード：C011)
	共用部感知器中継器ユニットの登録が正しく設定されているか？	共用部感知器中継器ユニットの登録を再度行う。(設定コード：C011)
中継器電源断 ※1	共用部感知器中継器ユニットへの内部ハーネスがはずれていませんか？はずれかかっていませんか？	電源を切り(電池もはずす)、ハーネスを接続した後、再度電源を投入する。
	共用部感知器中継器ユニットのヒューズ(F13)が断線していませんか？	ヒューズ(F13)を交換する。
非常電源異常 ※1	非常電源装置の交流電源スイッチが「切」側になっていませんか？	非常電源装置の交流電源スイッチを「入」側にする。
	非常電源装置へのトラブル信号配線が短絡または絶縁劣化していませんか？	非常電源装置へのトラブル信号配線を直す。
	非常電源装置のヒューズが切れていませんか？	非常電源装置のヒューズを交換する。
	非常電源装置内のブレーカーが切れていませんか？	非常電源装置内のブレーカーを入れる。
	非常電源装置の電池が接続されているか？	非常電源装置の電池を接続する。
感知器配線断線	共用部の感知器配線が断線していませんか？	共用部の感知器配線を直す。
	共用部の感知器配線に終端抵抗器が接続されているか？	共用部の感知器配線に終端抵抗器を接続する。
	共用部の感知器配線に指定以外の終端抵抗器が接続されていないか？	共用部の感知器配線に指定の終端抵抗器を接続する。
	共用部の感知器を使用していない回線にあき回線設定がされているか？	共用部の感知器を使用していない回線のあき回線処理スイッチを「OFF」側に設定する。
F 交流電源断 ※1	信号増幅器の交流電源スイッチが「切」側になっていませんか？	信号増幅器の交流電源スイッチを「入」側にする。
	信号増幅器のヒューズが切れていませんか？	信号増幅器のヒューズを交換する。
増幅器伝送異常 ※1	信号増幅器への伝送配線が断線していませんか？	信号増幅器への配線を直す。
	信号増幅器のアドレスが正しく設定されているか？	信号増幅器のアドレスを設定する。
	信号増幅器のアドレスが重複設定されていないか？	信号増幅器のアドレスを確認する。
増幅器余分 ※1	信号増幅器のアドレスが正しく設定されているか？	信号増幅器の電源を切り(電池もはずす)、アドレスを正しく設定した後、再度電源を投入する。
	信号増幅器の登録が正しく行われているか？	中継器・増幅器の登録を再度行う。(設定コード：C011)
F 電圧異常 ※1	交流電源電圧がAC90V以下にさがっていないか？	AC100V配線を確認する。
	住戸系統2出力に100台以上のインターホンを接続していないか？	インターホンの接続台数を100台以下にする。
F 電池未接続 ※1	信号増幅器の電池が接続されているか？	信号増幅器の電池を接続する。
	信号増幅器のヒューズが切れていませんか？	信号増幅器のヒューズを交換する。

生産終了品

この商品は生産終了につき製造することができません

蛍光表示管の表示内容	点 検	処 置
F 信号線短絡 ※1	信号増幅器の住戸系統2出力配線が短絡または絶縁劣化していないか？	信号増幅器の住戸系統2出力配線を直す。
V 交流電源断	音声警報ユニットへの内部交流電源配線がはずれていないか？	音声警報ユニットへの内部交流電源配線を直す。
	音声警報ユニットの交流1次側ヒューズ(VF1,VF2)が切れていないか？	音声警報ユニットの交流1次側ヒューズ(VF1,VF2)を交換する。
	音声警報ユニットの交流2次側ヒューズ(VFT)が切れていないか？	音声警報ユニットの交流2次側ヒューズ(VFT)を交換する。
音声警報伝送異常	音声警報ユニットへの内部ハーネスがはずれていないか？ はずれかかっているか？	音声警報ユニットへの内部ハーネスを確認する。
	音声警報ユニットの登録が正しく行われているか？	音声警報ユニットのユニット登録を行う。
音声警報余分	音声警報ユニットの登録が正しく行われているか？	音声警報ユニットのユニット登録を行う。
V 電圧異常	交流電源スイッチが「切」側になっていないか？	交流電源スイッチを「入」側にする。
	音声警報ユニットへの内部ハーネスがはずれていないか？ はずれかかっているか？	音声警報ユニットへの内部ハーネスを確認する。
V データ異常	音声警報ユニットへの内部ハーネスがはずれていないか？ はずれかかっているか？	音声警報ユニットへの内部ハーネスを確認する。
V ヒューズ断	音声警報ユニットのヒューズ(PF1、PF2、PF3、PF4)が切れていないか？	音声警報ユニットのヒューズ(PF1、PF2、PF3、PF4)を交換する。
V 住戸系短絡	音声警報ユニットの局選択部ヒューズ(FGn)が切れていないか？	音声警報ユニットの局選択部ヒューズ(FGn)を交換する。
	インターホンへのスピーカー配線が短絡または絶縁劣化していないか？	インターホンへのスピーカー配線を直す。
V 共用系短絡	音声警報ユニットの局選択部ヒューズ(FSn)が切れていないか？	音声警報ユニットの局選択部ヒューズ(FSn)を交換する。
	共用部スピーカーへのスピーカー配線が短絡または絶縁劣化していないか？	共用部スピーカーへのスピーカー配線を直す。
V 電池未接続	音声警報ユニットの電池が接続されているか？	音声警報ユニットの電池を接続する。
	音声警報ユニットの電池ヒューズ(VFB)が切れていないか？	音声警報ユニットの電池ヒューズ(VFB)を交換する。
伝送線1系統短絡	伝送線1系統配線(SG1-SG1)が短絡または絶縁劣化していないか？	伝送線1系統配線を直す。
	伝送線1系統配線に定格以上の負荷が接続されていないか？	伝送線1系統配線を確認する。
伝送線2系統短絡	伝送線2系統配線(SG2-SG2)が短絡または絶縁劣化していないか？	伝送線2系統配線を直す。
	伝送線2系統配線に定格以上の負荷が接続されていないか？	伝送線2系統配線を確認する。
IFU伝送異常 ※1	インターフェース盤の交流電源スイッチが「切」側になっていないか？	インターフェース盤の交流電源スイッチを「入」側にする。
	インターフェース盤への伝送配線が断線していないか？	インターフェース盤の配線を直す。
	インターフェース盤のアドレスが正しく設定されているか？	インターフェース盤のアドレスを設定する。
	インターフェース盤のアドレスが重複設定されていないか？	インターフェース盤のアドレスを確認する。
ロビー伝送異常 ※1	ロビー電源ヒューズ(F8)が切れていないか？	ロビー電源ヒューズ(F8)を交換する。
	ロビーインターホンへのロビー電源配線が断線、短絡または絶縁劣化していないか？	ロビーインターホンへの配線を直す。
	ロビーインターホンへの伝送配線が断線していないか？	ロビーインターホンへの配線を直す。
	ロビーインターホンのアドレスが正しく設定されているか？	ロビーインターホンのアドレスを設定する。
ロビーデータ異常 ※1	ロビーインターホンのアドレスが重複設定されていないか？	ロビーインターホンのアドレスを確認する。
	現場調整設定時にロビーインターホンで「ロビー伝送異常」が表示されなかったか？	登録を再度行う。(設定コード：C972)
副監視盤伝送異常 ※1	副警報監視盤に電源が供給されているか？	副警報監視盤の電源スイッチ、ヒューズを確認する。
	副受信機ヒューズ(F9)が切れていないか？	副受信機ヒューズ(F9)を交換する。
	副警報監視盤への電源配線が断線、短絡または絶縁劣化していないか？	副警報監視盤への配線を直す。
	副警報監視盤への伝送配線が断線していないか？	副警報監視盤への配線を直す。
	副警報監視盤のアドレスが正しく設定されているか？	副警報監視盤のアドレスを設定する。
電圧異常	副警報監視盤のアドレスが重複設定されていないか？	副警報監視盤のアドレスを確認する。
	交流電源スイッチが「切」側になっていないか？	交流電源スイッチを「入」側にする。
	内部ハーネスがはずれていないか？ はずれかかっているか？	内部ハーネスを確認する。
内部回路異常	副受信機電源(I+, I-)が20.4V以上あるか？	内部の電源回路の故障です。
	火災試験が正常にできるか？ テンキーボタンが入力できるか？	内部の回路の故障です。
データ異常	現場調整設定時、機器登録時など登録途中に電源を切っていないか？	現場調整設定時、機器登録など登録を再度行う。

蛍光表示管の表示内容	点 検	処 置
ヒューズ断	ロビー電源ヒューズ(F8)が切れていないか？	ロビー電源ヒューズ(F8)を交換する。
	副受信機ヒューズ(F9)が切れていないか？	副受信機ヒューズ(F9)を交換する。
	発信機応答ヒューズ(F10)が切れていないか？	発信機応答ヒューズ(F10)を交換する。
	地区音響ヒューズ(F11)が切れていないか？	地区音響ヒューズ(F11)を交換する。
	防排煙制御ヒューズ(F12)が切れていないか？	防排煙制御ヒューズ(F12)を交換する。
電池未接続	中継器ヒューズ(F13)が切れていないか？	中継器ヒューズ(F13)を交換する。
	電池が接続されているか？ 電池ヒューズ(F7)が切れていないか？	電池を接続する。 電池ヒューズ(F7)を交換する。
非常放送配線断線	非常放送地区音響停止端子(EB ⁺ -EB ⁻)の配線が断線していないか？	配線を直す。
	非常放送地区音響停止端子(EB ⁺ -EB ⁻)を使用していない場合、終端抵抗器が接続されているか？	非常放送地区音響停止端子(EB ⁺ -EB ⁻)に終端抵抗器を接続する。
ユニット異常 ※1	内部ハーネスがはずれていないか？ はずれかかっているか？	電源を切り(電池もはずす)、ハーネスを接続した後、再度電源を投入する。
	内部のユニットのアドレスが正しく設定されているか？	アドレス設定を確認し、再度電源を投入する。
ユニット余分 ※1	内部のユニットのアドレスが正しく設定されているか？	アドレス設定を確認し、再度電源を投入する。
プリンタ異常	プリンターへの内部ハーネスがはずれていないか？ はずれかかっているか？	電源を切り(電池もはずす)、ハーネスを接続した後、再度電源を投入する。
	室温が0℃以下となっていないか？	室温を上げしばらく待ち、異常復旧するのを待つ。(約30分程度)

※1トラブル発生時の端末番号表示(警報・トラブル表示窓)内容

中継器伝送異常		副監視盤伝送異常	●L-11(副警報監視盤1) L-17(副警報監視盤7)
中継器余分	●d-01(共用部感知器中継器1)	ユニット異常	●U-01(共通ユニット)
中継器電源断	d-03(共用部感知器中継器3)		●U-11(防排煙ユニット1) U-16(防排煙ユニット6)
非常電源異常			●U-21(諸警報ユニット1) U-22(諸警報ユニット2)
F 交流電源断			ユニット余分
増幅器伝送異常		●U-41(地区ベルユニット1) U-43(地区ベルユニット3)	
増幅器余分	●F-01(信号増幅器1)		
F 電圧異常	F-32(信号増幅器32)		
F 電池未接続			
F 信号線短絡			
IFU伝送異常	●P-04(送信機用インターフェース盤2) P-05(送信機用インターフェース盤1) ●P-06(宅配用インターフェース盤1) P-09(宅配用インターフェース盤4)		
ロビー伝送異常	●L--1(ロビーインターホン1)		
ロビーデータ異常	L--8(ロビーインターホン8)		

設定により下記のような状態になることがあります。設定が間違っている場合がありますので、付属の設定マニュアルにしたがって、関連する設定項目の内容を確認してください。

状 態	関連する設定項目
住戸のトラブルが表示されない	●感知器配線断線の設定(設定コード：C931) ●ガスもれ警報器異常の設定(設定コード：C932) ●住戸交流電源断の設定(設定コード：C933)
住戸の警報が表示されない	●防犯警報の有無の設定(設定コード：C145) ●緊急コール警報の有無の設定(設定コード：C147)
ロビーインターホンから暗証番号で解錠できない	●各ロビーの暗証番号の設定(暗証番号1)(設定コード：C921) ●解錠許可時間の設定(暗証番号1)(設定コード：C923) ●解錠許可時間の設定(暗証番号2)(設定コード：C924)
警報・トラブル音が勝手に停止する	●警報・トラブル音の自動停止時間の設定(設定コード：C926)
警報・トラブル表示が勝手に消える	●警報・トラブルの自動復旧の設定(設定コード：C143)
住戸から管理呼びができない	●管理呼び限定の有無の設定(設定コード：C938) ※メッセージ機能付の統合盤(Uオーダー品)の場合のみ設定可能